



学芸員が語る！ミュージアム講座の開催について

古代出雲歴史博物館では、休館期間中に、学芸員による月1回の連続講座を下記のとおり開催します。考古学・歴史学・民俗学・保存科学など、各分野の学芸員が島根県の歴史・文化にまつわる「とっておき」のお話を披露します。初心者の方にもわかりやすい内容となっておりますので、ぜひお気軽にお越しください。

記

- 1 開催日 每月第2日曜日
- 2 場所 古代出雲歴史博物館 講義室
- 3 時間 10:00～11:30 (受付9:30開始)
- 4 定員 各回60名（申込み先着順）
- 5 参加料 無料
- 6 令和7年度の開催計画 別紙のとおり

6月・7月の講座内容

【第1回】 令和7年6月8日（日）

「しまねの土偶を語ろう！」

講師：調整監 深田 浩

概要：我々が“縄文ビーナス”としてイメージするふくよかな女性像を現した土偶は、そのほとんどが東日本で作られたものです。これまであまり注目されることのなかった島根県出土の土偶について、その特徴を語ります。

【第2回】 令和7年7月13日（日）

「飾り大刀・馬具と古墳時代の首長たち」

講師：学芸企画課長 松尾 充晶

概要：有力な首長（豪族）を葬る古墳に副葬された、きらびやかな飾り大刀や馬具。これらは、首長達の生前の地位や職位、はたまたヤマト王権との関係性を物語ると考えられます。当館の展示に関わる飾り大刀・馬具を取り上げながら、その歴史的背景にせまります。

7 申込み先 電話または当館ホームページのイベント参加フォーム（しまね電子申請）のいずれかで事前にお申込みください。
定員になり次第締切りとなります。

電話／0853-53-8600

HP ／<https://www.izm.ed.jp>

- 8 その他
- ・複数回受講された方には、記念品をプレゼントします。
 - ・いずれの回も対面のみの開催です。
 - ・当館は耐震改修工事等のため令和8年9月末（予定）まで休館しております、展示室はご覧いただけません。

(別紙)

令和7年度 学芸員が語る！ミュージアム講座 開催計画

| | 開 催 日 | 演題 ・ 講師 |
|------|---------------|--|
| 第1回 | 令和7年6月8日（日） | 「しまねの土偶を語ろう！」 講師：調整監 深田 浩 |
| 第2回 | 令和7年7月13日（日） | 「飾り大刀・馬具と古墳時代の首長たち」 講師：学芸企画課長 松尾充晶 |
| 第3回 | 令和7年8月10日（日） | 「遺跡からみつかる人のホネ —弥生・古墳時代を中心に—」 講師：専門学芸員 中川 寧 |
| 第4回 | 令和7年9月14日（日） | 「出雲国風土記からわかる地域の歴史」 講師：学芸員 田中昇一 |
| 第5回 | 令和7年10月12日（日） | 「古墳が終わる時 —出雲地域の終末期古墳—」 講師：主任学芸員 小田七奈 |
| 第6回 | 令和7年11月9日（日） | 「石見の侍・中世益田氏のあゆみ」 講師：学芸情報課長 目次謙一 |
| 第7回 | 令和7年12月14日（日） | 「隠岐の戦国時代」 講師：専門学芸員 倉恒康一 |
| 第8回 | 令和8年1月11日（日） | 「安来市富田城下町を考える —発掘調査の成果から—」 講師：学芸部長 守岡正司 |
| 第9回 | 令和8年2月8日（日） | 「日本三大そば・出雲そばの歴史と、 将軍家への献上品」 講師：専門学芸員 岡 宏三 |
| 第10回 | 令和8年3月8日（日） | 「県外に伝わった石見神楽」 講師：専門学芸員 藤原宏夫 |